# 地域おこし協力隊座談会

金原みつみさん（井川）　鈴木光貴さん（川根本町）　渡辺実優さん（川根本町）

## 自己紹介

**渡辺実優**（わたなべみゆ）です。（以下**渡辺**）牧之原市出身です。趣味は猟で、昨年ワナ猟の免許を取得しました。

**鈴木光貴**（すずきこうき）です。（以下**鈴木**）磐田市出身です。趣味はアウトドアとお笑いが好きで、中でも登山とキャンプが好きです。

**金原みつみ**（きんぱらみつみ）です。（以下**金原**）静岡市清水区出身です。趣味は世界中を旅することです。

### Q 各地域でどのような活動をしている？

**鈴木**：体験型観光コンテンツの構築を主なミッションとして活動しています。今は、地元住民の方の信頼を得るための土台作りとして、月1回各地区を回ってプロギングを開催しています。※プロギング＝ゴミ拾いとジョギングを合わせたフィットネス。

**渡辺**：私の主なミッションは、観光や地域の情報発信・PRです。個人的には、継続的に川根本町に関わってくれる方を増やすような情報発信を心掛けています。活動報告は主にSNSで行っています。

**金原**：井川の伝統的な食文化の伝承・調査、伝統野菜を使ったレシピ開発、観光情報発信が主なミッションですが、地域おこしになることを色々やっています。地域の方への声掛けも積極的にするようにしています。

### Q なぜ地域おこし協力隊になったのか？

**鈴木**：最初は、協力隊を知って川根本町に来たわけではなく、地元の方のご縁で川根本町を知り、この町で働きたいと考えていた時に、自分の趣味にも適した協力隊の仕事を見つけたのがきっかけでした。

**渡辺**：私は大学3年生の時に友人と一緒に『大学生町づくり観光コンテスト』に出るために川根本町へ来たことがきっかけでした。

**金原**：私は、他地域の協力隊の方の活動をテレビで見て興味を持ち、インターネットで調べたところ、井川で協力隊を募集しているという記事を見つけ、活動内容も自分ができる、と思えるものだったので、応募しました。

### Q 初めて赴任地に来た時の印象は？

**鈴木**：信号がないな、が第一印象でした。あとは、人口も想像していたより多く、飲食店や商店もあるので、思っているより栄えているんだな、思いました。

**渡辺**：第一印象は、人がとても温かいな、と思いました。あとは、それぞれの家柄に詳しいな、という印象を持ちました。

**金原**：私は井川の深い文化に惹かれました。中でも伝統野菜が一番面白く、伝統の祭りや神事が多いところも地域性があるな、と感じました。

### Q 自身がおすすめするスポットやグルメ、魅力は？

**鈴木**：僕は『光岳』がおすすめです。他に登山でなくても山頂まで車で行ける山にふらっと行って景色を眺めるのも好きです。

**渡辺**：私は『芋がら』がおすすめです。初めて芋がらを食べたのは、町内のお店で芋がらパンを買った時でした。とてもシャキシャキしていておいしいです。

**金原**：私は、井川大橋と上河内岳が綺麗に見えるスポットがおすすめです。また、地元の方が大切にしている在来作物『おらんど（じゃがいも）』と『赤石豆（落花生）』、絶品です。

座談会の様子

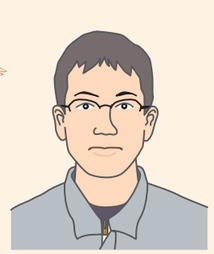
### Q 今後、各地域で活動したいことは？（活動展望）

**鈴木**：エコティかわねのガイドや体験型観光コンテンツの構築の他、地域の活動に積極的に関わっていきたいと思います。また、仕事と地域づくりを両立できるようになりたいと考えています。

**渡辺**：協力隊の任期終了後は、猟師として働いていきたいと考えています。私が川根本町で惹かれるのは、昔ながらのライフスタイルや食文化なので、これらを上手に発信して、会社に行かなくても働ける場所があることを人に伝えていきたいと思います。

**金原**：地元の方のやりたいことを1つずつ拾って、自発的に行動できる雰囲気を作って、盛り上げていきたいと思います。また、協力隊の任期終了後は、若者が働きたくなるような仕事場を作ることを目指したいと考えています。

# いかわねを支える力



(株)特種東海フォレスト　杉下健一さん

**Q：どんな企業？**

島田市を拠点とし、静岡県内の土木・建築設備・緑化事業・観光事業等を行っています。いかわね地域では、大井川源流域に椹島ロッヂを中心に11軒の山小屋を運営しており、南アルプスの豊かな自然を楽しんで頂けるよう管理を行っています。

**Q：企業としての、いかわね地域での今後の展望を教えてください。**

自然環境の保全を考え、環境省や静岡市と協力し植生保護のために防鹿柵（ぼうろくさく）の設置などを行っています。温暖化などによる自然環境の変化、年々強まる鹿の食害から貴重な植生を未来に残していけるよう活動していきます。

**Q：いかわね地域に期待することはどんなこと？**

地域由来の食べ物や作物で食堂などのメニューを増やしていってほしいです。その地域、地元ならではの食材を頂くということは旅行の醍醐味でもあり、うれしいです。

**Q：杉下さんが、いかわね地域で好きな食べ物はなんですか？**

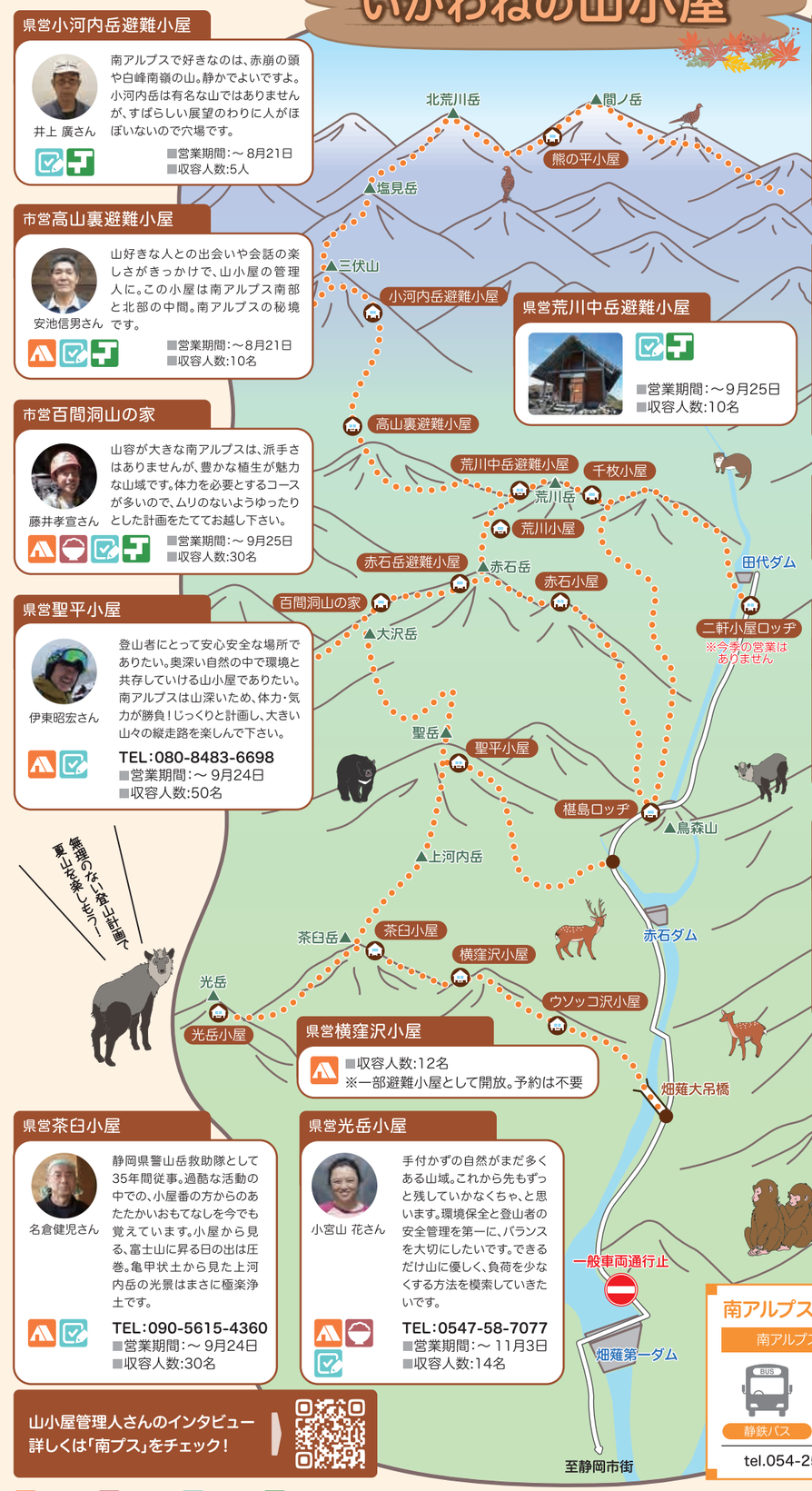
てしゃまんく最中、地元の野菜を使った天ぷらそば、しいたけ！

**Q：いかわね地域の住民の方にメッセージを！**

弊社の運営する山小屋は、二年間コロナ禍のため休業をしていましたが、本年から通常営業を再開します。是非、大井川最奥にあります椹島ロッヂへお越しください。標高3000mの頂へと続く山の高さ、広さ、深さを体感してください。

防鹿柵設置作業の様子

# いかわねの山小屋




## 県営小河内岳避難小屋



井上 廣さん

南アルプスで好きなのは、赤崩の頭や白峰南嶺の山。静かでよいですよ。小河内岳は有名な山ではありませんが、すばらしい展望のわりに人がほぼいないので穴場です。

■営業期間：～8月21日
■収容人数:5人

## 市営高山裏避難小屋



安池信男さん

山好きな人との出会いや会話の楽しさがきっかけで、山小屋の管理人に。この小屋は南アルプス南部と北部の中間。南アルプスの秘境です。

■営業期間：～8月21日
■収容人数:10名

## 市営百間洞山の家



藤井孝宣さん

山容が大きな南アルプスは、派手さはありませんが、豊かな植生が魅力な山域です。体力を必要とするコースが多いので、ムリのないようゆったりとした計画をたてておこし下さい。

■営業期間：～9月25日
■収容人数:30名

## 県営聖平小屋



伊東昭宏さん

登山者にとって安心安全な場所でありたい。奥深い自然の中で環境と共存していける山小屋でありたい。南アルプスは山深いため、体力・気力が勝負！じっくりと計画し、大きい山々の縦走路を楽しんで下さい。

TEL:080-8483-6698
■営業期間：～9月24日
■収容人数:50名

## 県営荒川中岳避難小屋



■営業期間：～9月25日
■収容人数:10名

## 市営熊の平小屋

早川徳美さん

静岡から一番遠い小屋。長い休みがないと、なかなか来られない小屋。せっかく来たなら連泊でゆっくりできる小屋でありたい。豊富な水、鳥の声に癒されに来ていただきたいです！

■営業期間：～9月25日
■収容人数:30人

## 県営荒川小屋

中岡稔充さん

自然豊かな南アルプスに携われていることに関して、とても有り難く感じています。大井川の源流部はどんな所か、地元の方にも見に来てもらえたらと思っています。

■営業期間：～ 10月10日
■収容人数:50人

## 県営千枚小屋

■営業期間：～ 10月10日 ■収容人数:80人

## 県営赤石岳避難小屋

榎田善行さん

住んでいる所に一番近く、小学校・中学校の校歌にも出てくる赤石岳で働きたくて、管理人に。南アルプスで好きなスポットは、荒川カールの花畑、赤石の花畑そして赤石岳山頂です。

■営業期間：～ 9月25日
■収容人数:15名

## 県営赤石小屋

高橋千亜紀さん

登山のガイド添乗の仕事を経て山小屋管理人に。南アルプス南部は、私の住んでいる東北の里山に似てるんです。奥が深くて不便だけど、山の大きさに感動の嵐です！

■営業期間：～ 10月10日
■収容人数:50名

## 県営横窪沢小屋

■収容人数:12名
※一部避難小屋として開放。予約は不要

## 椹島ロッヂ

■営業期間：～ 11月6日
■収容人数:80名

## 県営茶臼小屋



名倉健児さん

静岡県警山岳救助隊として35年間従事。過酷な活動の中での、小屋番の方からのあたたかいおもてなしを今でも覚えています。小屋から見る、富士山に昇る日の出は圧巻。亀甲状土から見た上河内岳の光景はまさに極楽浄土です。

TEL:090-5615-4360
■営業期間：～ 9月24日
■収容人数:30名

## 県営光岳小屋



小宮山 花さん

手付かずの自然がまだ多くある山域。これから先もずっと残していかなくちゃ、と思います。環境保全と登山者の安全管理を第一に、バランスを大切にしたいです。できるだけ山に優しく、負荷を少なくする方法を模索していきたいです。

TEL:0547-58-7077
■営業期間：～ 11月3日
■収容人数:14名

山小屋管理人さんのインタビュー
詳しくは「南プス」をチェック！

## 南アルプス登山バス&タクシー運行します！

| 南アルプス登山線 | 南アルプス登山タクシー |
|---|---|
| 静鉄バス | 千代田タクシー |
| tel.054-252-0505 | tel.054-297-5234 |

幕営可　食事有　要予約　ご予約はTEL:03-6265-6967へ（特種東海フォレスト管理の山小屋）

※2022年8月現在の情報です。